



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

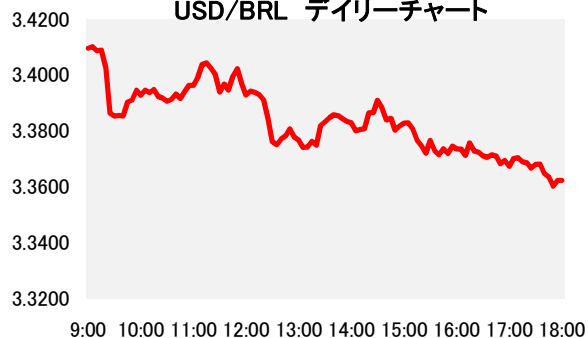
			6月2日	6月3日	6月6日	6月7日	6月8日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3,5930	3,5270	3,4890	3,4420	3,3620	-0,0800
	BRL/JPY	Spot	30,34	30,20	30,83	31,18	31,77	+0,59
	EUR/USD	Spot	1,1153	1,1367	1,1355	1,1358	1,1395	+0,0037
	USD/JPY	Spot	108,87	106,53	107,57	107,35	107,01	-0,34
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	13,725	13,710	13,667	13,731	13,698	-0,033
	Future	1Year(p.a.)	13,051	12,994	12,966	13,040	12,969	-0,071
	On-shore	6MTH(p.a.)	2,575	2,515	2,617	2,776	2,788	+0,012
	USD	1Year(p.a.)	2,708	2,660	2,707	2,881	2,914	+0,033
株式	Bovespa指数		49.887	50.620	50.432	50.488	51.629	1.141
CDS	CDS Brazil 5y		352,82	337,48	332,60	327,88	326,31	-1,57
商品	CRB指数		188,025	188,669	191,270	192,427	195,822	+3,39

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

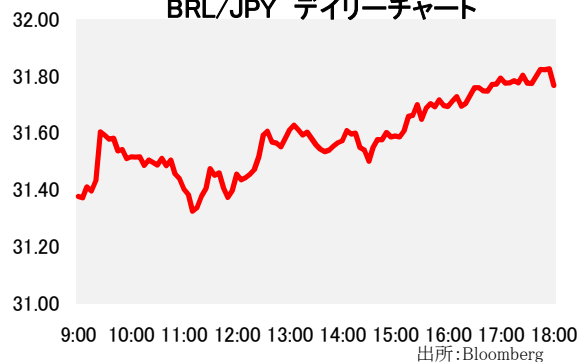
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV CPI IPC-S	0.62%	0.59%	0.64%
IBGEインフレIPCA(前月比)	0.75%	0.78%	0.61%
IBGEインフレ率IPCA(前年比)	9.30%	9.32%	9.28%
商品価格指数(前月比)	0.50%	1.47%	-3.09%
商品価格指数(前年比)	8.28%	9.32%	8.56%
(米)MBA住宅ローン申請指数	--	9.3%	-4.1%
(米)JOLT求人	5.675	5.788	5.670

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



3. 要人コメント

メイレス伯財務相	財政調整の対策は議会で承認されると確信しており、今後の景気回復は早い時期に始まるだろう
----------	---

4. トピックス

- 本日のレアルは3.4050で寄り付いた後、直ぐさま本日の安値となる3.4120を付けるも、昨日に引き続きゴールドファイン次期伯中銀総裁が上院での指名承認公聴会でのコメントで市場への介入が前より減るだろうとの見方からレアル買いに繋がった。更に伯中銀によるドル買い介入も見られずレアルは一気に3.4000を上回る水準まで続伸した後、3.3900を中心に小幅に推移するも引けにかけて高値となる3.3590を付け、結局3.3620でクローズした。レアルは11か月振りの高水準まで回復した。
- 米エネルギー情報局の週間統計で米原油在庫の減少が明らかになり、供給超過が緩和されたが、ガソリンと留出油の在庫が予想外に増加したことを材料にWTI先物が続伸、約10か月振りの高値に達した。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませう、宜しくお願ひ申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。